

# 光とまらく

舞鶴支援学校通信  
令和4年度第2号  
発行  
令和4年5月2日  
TEL 0773-78-3133



<http://www.kyoto-be.ne.jp/maizuru-s/>

## 「主体的・対話的で深い学び」と「社会に開かれた教育課程」の 具現化に向けて

舞鶴支援学校では、児童生徒のアセスメントにより「つけたい力」を設定し、意欲と主体性を引き出す指導方法を創意工夫しながら、個別の指導計画に沿って教育活動を進めています。魅力的な動機付けがされた分かりやすい授業づくりのもと、一人一人の能力や特性に応じた学び、子ども同士が教え合い育ち合う協働的な学びにより“少し背伸びしてつかみ取っていく感覚”を大切にしながら「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指します。

また、ICT活用においては、より身近で便利な生活ツールとしての機能が発揮されるよう工夫するとともに、持ち帰りの機会を有効に生かした家庭との連携ツールとしての在り方にも注目して取組を進めて参ります。

昨年度から設置した「学校運営協議会」では、大変熱心な協議の中でたくさんの励ましの言葉と御助言をいただきました。人・物・環境等豊かな資源とのつながりの中で、子どもたちが生きた体験を重ね、それぞれのもてる力を存分に発揮しながら暮らしていく力を育てることは学校の切なる願いです。同時に、そうした場面に立ち会っていただき、地域の皆様にとって学校や子どもたちが身近な存在となることを通して、それぞれを認め合い、支え合いながら暮らせる共生社会の実現・成熟に貢献する、という使命感ももちながら「社会に開かれた教育課程」の具現化を目指していきたいと考えています。

コロナ禍の困難が続くことが予測されますが、以下の4点を重点としながら、今年度の教育活動を進めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

### ◇ 今年度の重点 ◇

- (1) 学習指導要領の趣旨に基づき、12年間の系統性のある教育課程編成の検討を行うとともに、ICTを活用した学習指導の充実、障害特性に応じた指導の充実等、「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくりをより一層推進する。
- (2) 地域の関係機関との連携を強化し、体験的な学習や職場体験・実習の機会拡大、職業教育の推進等、キャリア教育・就労支援等の充実を図る。
- (3) コミュニティ・スクールの推進等により、地域とつながり、社会と目標を共有し、「社会に開かれた教育課程」のもと、児童生徒に「生きる力」や「働く意欲」を育む。さらに、交流及び共同学習の新たな展開等を通じて、児童生徒の力や可能性等を積極的に広く地域へ発信することにより理解啓発を進め、個に応じた社会参加・社会貢献の機会の充実を目指す。
- (4) 「トータルサポートセンター(TSC)」は、関係機関及び他の地域支援センター等と連携し、地域の相談支援力の向上に努める。

### 令和4年度 PTA本部役員・学部委員の紹介

今年度PTA本部役員・PTA学部委員としてお世話になります皆様を御紹介します。

会長	福本	様 (小学部)
副会長	平田	様 (中学部)
副会長	榎本	様 (中学部)
庶務	方城	様 (小学部)
会計	山田	様 (高等部)

学部委員	岸本	様 (小学部 1組)
学部委員	平岡	様 (小学部 2組)
学部委員	砂越	様 (小学部 3組)
学部委員	竹内	様 (小学部 4組)
学部委員	永野	様 (中学部 2組)
学部委員	宇野	様 (中学部 5組)
学部委員	新山	様 (中学部 4・5組)
学部委員	笹治	様 (中学部 6組)
学部委員	北原	様 (高等部 4組)
学部委員	百鳥	様 (高等部 7組)
学部委員	宮本	様 (高等部 8組)
学部委員	平岡	様 (高等部 10組)

\*1年間大変お世話になりますがよろしくお願い致します。  
あわせて、会員の皆様の御協力をお願い致します。

## ◆ 小学部

\*アセスメントを的確に行い、児童の教育的ニーズに応じて、自立への基礎を培う。

- (1) 基本的な生活習慣の確立をめざし、健康な心身の育成を図る。
- (2) 授業展開や教材を工夫し、興味・関心を育て、生活に生きる基礎学力の定着を図る。
- (3) 障害の特性に応じた指導方法を確立し、コミュニケーション能力や社会性を培う。
- (4) 達成感を味わい、自信の持てる指導を通して「働く生活を見通した学習」を進める。
- (5) 地域との交流及び共同学習や体験的な取組を通して、人と豊かに関わる力を育てる。

12名の新入生と3名の転入生を迎え、62名でスタートしました。

自立の基礎を培うため、健康な心身の育成に努めるとともに、興味・関心を広げ、好きなこと、できることを増やしながら、基礎学力と主体的に活動する力の向上に努めます。コロナ禍においても工夫した取組を行い、居住地校や地域とのつながりを大切にし、豊かに関わる力を育てていきます。

(総括主事 中森 裕)

## ◆ 中学部

\*個別の指導計画を基に、生徒一人一人のニーズに応じて、自立に向けて、もてる力を最大に伸ばす。

- (1) 基本的な生活習慣の確立と心身の健康の保持・増進を図る。
- (2) 体験的な学習を通し、興味や関心を広げ、生活に生きる学力の定着を図る。
- (3) 障害の特性に応じた指導方法を工夫し、コミュニケーション能力や社会性を培う。
- (4) 働く生活に見通しをもち、意欲や自信を育てる作業学習の工夫と充実を図る。
- (5) 地域の関係機関と連携し、生徒に「生きる力」を育み、意欲をもって活動させ、主体的に活動する生徒の姿や可能性を積極的に発信できるように進める。

14名の新入生を迎え、43名でスタートしました。

確かな学力と豊かな心を育む学習を進めていきます。日常生活や各教科で学んだことが、少しでも社会生活につながるよう体験学習や地域の方との交流を充実させていきます。また、地域や人とのつながりの大切さを学んでいく中で、自ら考え行動できる力を育てていきます。

(総括主事 土井 将人)

## ◆ 高等部

\*進路希望の実現に向け、働く意欲、態度、スキルを身に付ける。

- (1) 心の安定と健全な身体の育成を図る。
- (2) 自立と社会参加に向け、生活に生きる学力と技能の定着を図る。
- (3) コース制(生活自立コース、職業自立コース)を生かした、適切な職業教育の推進を図る。
- (4) 教育的資源の活用及び連携を深め、特色ある教育の推進を図る。
- (5) 福祉、医療・労働等の関係機関と緊密な連携を行い、進路の開拓を進め、計画的な進路指導の下に進路希望の実現に努める。

24名の新入生を迎え、60名でスタートしました。

生活に密着した教材を各教科等の学習に取り入れたり、働く力(意欲・態度・人と接する力)を身に付けたりしながら、自立と社会参加を目指した取組を行っていきます。目標をもって、施設や職場での体験・実習を積み上げ、進路希望の実現に向けて着実に力を付けていきます。また、芸術、文化、スポーツ活動にも積極的に取り組み、生徒の可能性を拓いていきます。

(総括主事 南田 高典)

## 個に応じた指導・支援を目指して

本校では、個に応じた指導・支援の充実を目指して、児童生徒に対する支援内容を保護者の皆様と検討して「個別の教育支援計画」を作成しています。また、それを基に「個別の指導計画」を作成して、日々の学習に生かしています。

### 「個別の教育支援計画」とは



「個別の教育支援計画」は、学校と他機関との連携を図るための長期的な視点に立った計画です。また、障害のある子ども一人一人のニーズを正確に把握し、教育の視点から適切に対応していくという考えの下、長期的な視点で、乳幼児期から学校卒業まで一貫して的確な支援を行うことを目的として作成していくものです。

障害のある子どもに対し、一貫して的確な支援を行うためには、教育だけでなく、福祉、医療、労働などの様々な関係機関の連携や協力が必要であり、連携・協力の場面で「個別の教育支援計画」を活用していきます。

### 「個別の指導計画」とは



「個別の教育支援計画」を踏まえ、一人一人の指導目標や内容を明確に示したものです。長期目標、その達成のための短期目標(前期・後期)を立て、日々の授業のねらいを明確にします。前期・後期で「ねらいが達成できたか」「指導内容・方法は適切であったか」などの振り返りを行い、継続的な支援・指導を行っていきます。

\*御不明な点がございましたら、担任におたずねください。

## 令和4年度 高等部卒業生の進路状況

本校の進路指導は、毎日の教育活動を基盤に計画的な体験学習を重視し、「生活に生きる力」や「働く力」を育むことを大切にしています。また、進路希望の実現に向けて、関係諸機関との連携を図り、支援のネットワーク作りに努めています。

内訳	進路先
福祉就労 (13名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>みずなぎ鹿原学園</li> <li>みずなぎ高野学園</li> <li>まいづる作業所</li> <li>いかるがの郷</li> <li>舞鶴市身体障害者福祉センター</li> <li>ワークショップほのぼの屋</li> <li>ウェルポート虹</li> <li>医療福祉センターさくら (三田市)</li> </ul>
企業就労 (10名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社 セキエイ</li> <li>日本板硝子株式会社</li> <li>株式会社 関西丸和ロジスティクス</li> <li>医療法人 岸本病院</li> <li>株式会社 さとう</li> <li>株式会社 ライフコーポレーション</li> <li>株式会社 ファーストリテイリング</li> <li>ウェルシアホールディングスシミズ薬品</li> <li>モナコクリーンサービス</li> <li>株式会社 近大ウイズ</li> </ul>
進学(2名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>府立福知山高等技術専門校</li> <li>府立西舞鶴高等学校 (通信制課程)</li> </ul>

※ 内訳はこのべ数です。

令和4年4月現在

### ◇進路に係わる当面の行事予定◇

#### 【進路3者面談】

対象：高等部3年生

進路希望(調査などでお聞かせいただいた事)を踏まえ、生徒本人と担任、進路担当の三者で行います。

生徒の願いを聞き取り、進路希望の実現に向けて自覚ある学校生活が過ごせるよう指導します。

#### 【前期進路相談会】

対象：高等部3年生の生徒  
及び保護者

生徒本人、保護者の方の進路希望や思いをうかがい、進路希望の実現に向けてそれぞれの関係機関からアドバイスを受け、夏の実習先を検討します。

#### 【福祉事業所フェア】

対象：小・中・高保護者

事業所(福祉施設)の方に来校していただき、事業内容の説明や質問会を予定しています。

(6月頃に開催を予定しています)

## 授業の紹介

### 小学部 2組 生活単元学習「学校探検をしよう！」

小学部が学習で使用する特別教室などを中心に「学校探検」をしました。「手をつなぐ」「静かに歩く」「挨拶をする」の3つの約束を確認し、探検ボードを持って、いざ出発！職員室や校長室で出会った先生に、スタンプやシールをもらいました。「やったー！」「次は、どこかな？」とワクワクした様子で学習する様子が見られました。また、廊下で出会った人に「こんにちは！」と大きな声やお辞儀をして元気よく挨拶することもできました。



職員室には、「失礼します。」と挨拶してから、入室します。

### 小学部 7組 遊びの指導「仲良く遊ぼう！」

学級遊びでは、ルールや決まりのある遊びに取り組んでいます。「オセロ」では、段ボールでできた赤と青のコマを子どもチームが赤色に指導者チームが青色に返して、どちらが多く自分の色にできるか競争しています。ひっくり返すコマを探して全力で走りながら、「あそこにあるよ！」と声を掛け合うなどして、友達と協力する姿が見られました。今後も様々な活動を通して、ルールや決まりを守る力を付けていきます。



「ここにあるコマ全部、自分のチームの色にするぞ！」

### 中学部 1・2・3組「合同レクリエーションをしました！」

新しい友達と親交を深めたり、学校の施設について知ったりするために合同レクリエーションをしました。学校案内では、2・3年生が1年生に分かりやすく特別教室の使い方を紹介したり、校内に隠されている10枚のシールを協力して探し集めたりしました。「シール、どこにあったの？」と積極的に友達に質問をして、助け合いながらミッションに挑む姿も見られました。スナッグゴルフやポッチャでは、学級ごとに対戦し、応援したりアドバイスを伝え合ったりして交流を深めました。



友達が投げる瞬間は固唾をのんで見守り、応援しました！

### 高等部 6・7・8組「新入生歓迎会 大成功！」

感染症対策を行いながら、新入生歓迎会を行いました。2・3年生は、1年生に楽しんでもらう方法を考えて準備に取り組みました。1年生は、高等部でどのように成長していきたいかのイメージを木の絵で表現しました。「生き物がたくさん寄ってくるような優しい木」「雨にも風にも負けない力強い木」など考えて描くことができました。当日は、1年生は緊張しながらもその決意の発表をすることができました。そして、2・3年生企画のゲームでは、友達同士でコミュニケーションを自然にとって、これから学びを共にする仲間としての絆を深めることができました。



2・3年生が考えたゲームで大盛り上がり！さすが高等部の先輩です！！



### 5月行事予定



- 6日(金) PTA本部役員会・役員会
- 9日(月) 個別懇談週間(～13日)  
※9日(月)は水曜校時
- 22日(日) 参観日(AM:小・中)  
参観日(PM:高)  
中)駅伝大会 月曜校時
- 23日(月) 振替休業日
- 27日(金) 小)修学旅行

※ 今後変更になる場合があります。

### 学校ホームページを御覧ください！！

いつも学校ホームページを御覧いただき、ありがとうございます。



今年度も、地域とつながり、地域に貢献する学校として、本校教育の特色や児童生徒の活動の様子(行事を中心に)などを「トピックス」として、タイムリーに情報発信しますのでどうぞ御覧ください。